

約1万人が登録するライン相談「ユキサキチャット」

不登校・中退など、いろいろある10代の進路・就職相談

ユキサキ チャット

これからのあなたの“ゆきさき”を一緒に考えるための相談窓口です。真っ暗に見えるこの先も、いくつか道があるかもしれません。進路選択の幅を、わたしたちと一緒に広げませんか？

平日

10:00 » 19:00

土日祝にうけとったメッセージは次の平日以降にお返事します。

相談
無料



相談者の抱える様々な問題

D×Pに助けを求める若者は、このように若者の孤立の悪循環に陥り、ひとりでは解決できないような様々な問題を抱えてしまいます*8。

障害のある姉を見なければなら
ないが、在宅でできるバイトが見つ
からない。
食事を含め生活費は実家に頼れな
い。

幼少から虐待を受けていたが、
大学に進学してひとり暮らしを
始めてから父親に奨学金を奪わ
れたり、LINEで暴言を送られ続
けたりなどした。

私の家は死別の母子家庭で国からの
援助のみで生活しています。今は野
菜などが高いので十分に栄養のある
食事は取れていません。

鬱病になり、新卒で入った
会社を退職した。
頼れる人がおらず、当時キ
ャッシングをして生活を繋
いだため、今も借金を返済
している。

大学の学費と実家への仕送りを自分で払
っているが、奨学金だけでは賅えず、ア
ルバイトやパパ活をしている。コロナで
バイト・パパ活両方収入が減ってしまい、
ご飯もほぼ食べれていない。

父親との関係性が良くなく、ア
ルバイトで自分で生計を立てる
よう強いられていたがコロナの
影響で収入がなくなり知り合い
に借金がある。



ユキサキチャットの登録者

9,600 人超え

20年3月 約700人 からの急増

2年で約1.3倍に



これまでの現金給付額

約 **4,700** 万円

2020年5月～2022年3月までの合計



これまでの食糧支援実績

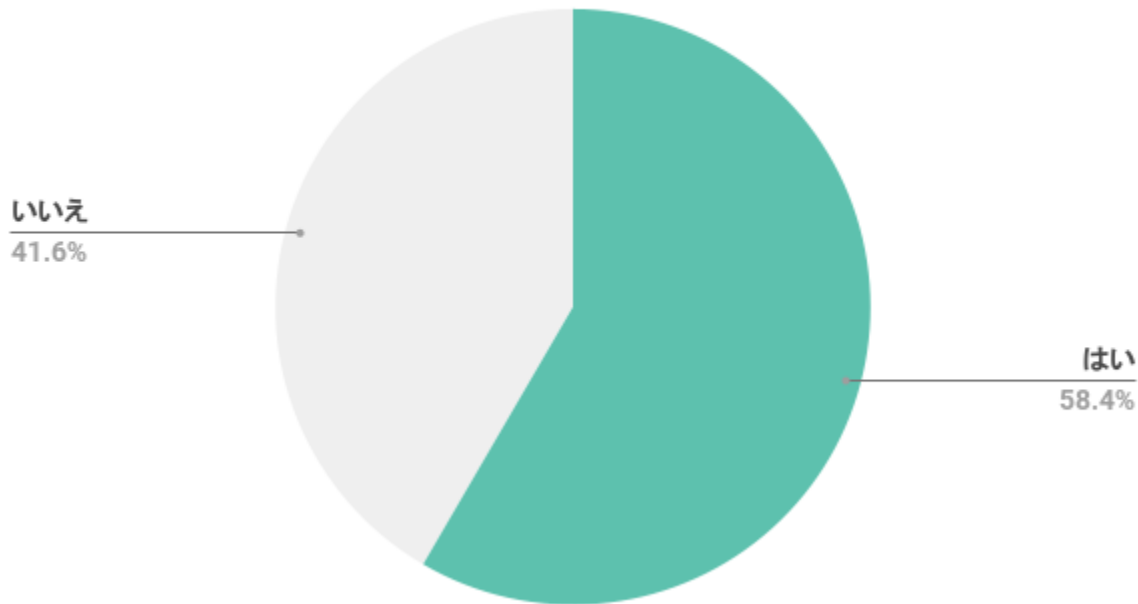
約90,000 食

2020年5月～2022年3月までの合計



支援希望者の58%が借金や滞納を抱えている

返済が必要な借金や滞納はありますか？

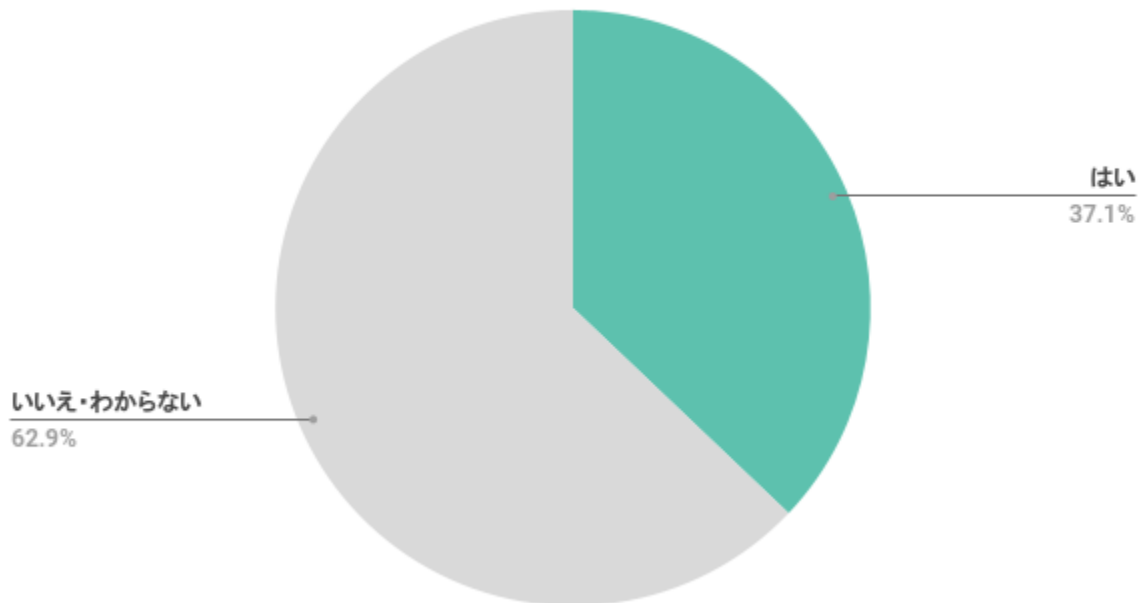


有効回答者数125人



支援希望者の62%が給付金などの制度に申請したことがない・わからない

給付金・奨学金などの制度に申請したことがありますか？

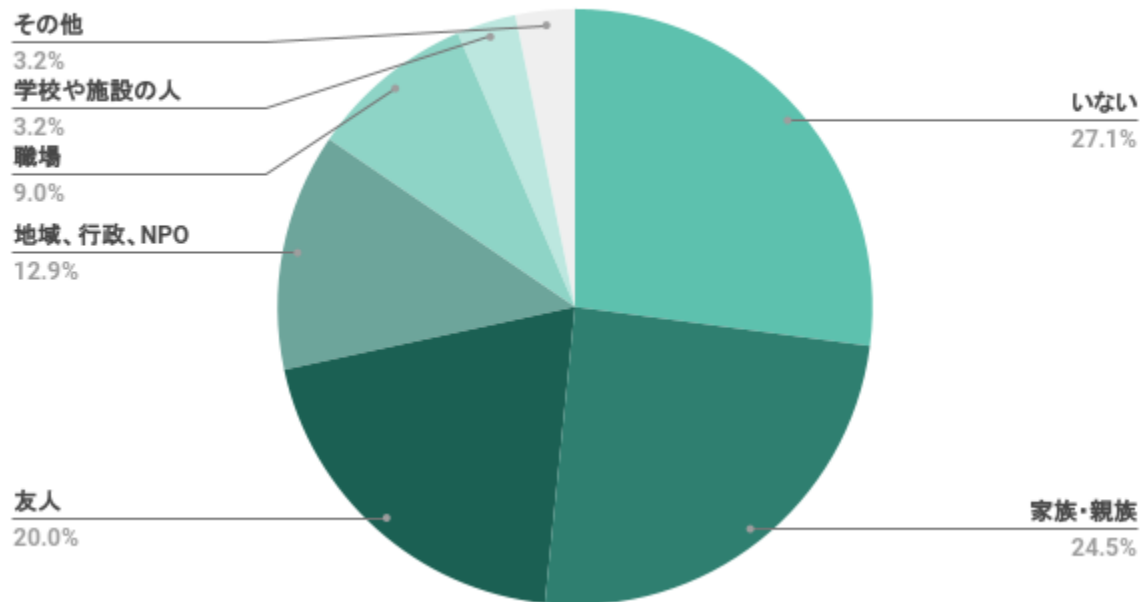


有効回答者数186人



支援希望者の27%が誰にも相談できない

困っていることを誰かに相談しましたか？



支援を受けた若者の声

友達でも家族でもない、
自分のことを知らない方に相談出来るという
のがすごく心の味方でした。

俺はごはんを食べたらいけない子供なんだ
と思ってたし、食べることは倒れたり家庭
環境を疑われないための義務だった。でも
今はごはんまで送ってくれて、食べろって
言われてるのがすごく不思議だと思った。

こんな私でも受け入れてくださる方がこの世
にいるんだなと思えて嬉しかったです。

オフラインでの取り組み

また来てほしい。
クレッシュェンドがあったから、いろいろな人と
話せるようになった。

何かの活動をしている人だと、やっぱり一
方的に聞くだけのことが多くて。クレッシ
ェンドって生徒側からも話することができる
し、聞くこともできるから貴重な経験だっ
たなって思います。

この4年間、自分が行き詰まったときに、
D×Pがきっかけで変わっていったなあって思
います。

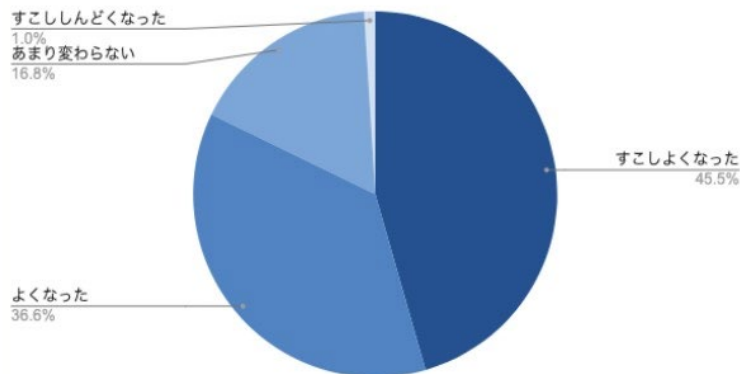


給付や食料支援からの支援後の調査

経済的に追い込まれると、正常な判断がしづらくなると言われています。生活を少しでも落ち着かせたり不安感を減らすことで、今後の生活を立て直す道筋を相談員とともに考えやすくなります。

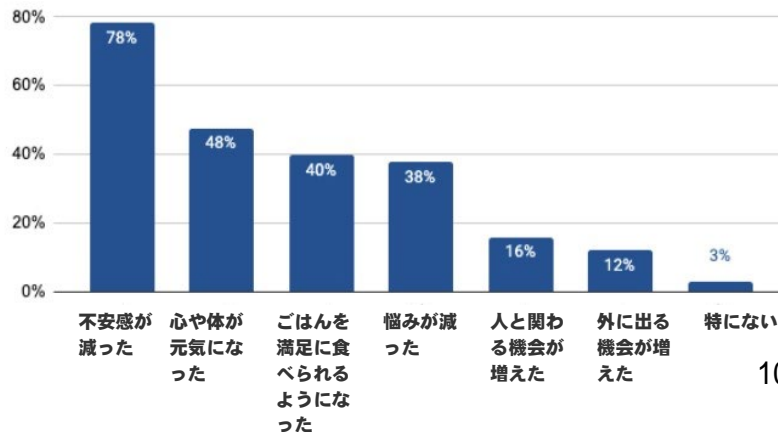
82.1%の若者が生活の
状況がよくなったと回答

現金給付とごはん発送が始まる前と比べて、今の生活の状況はどう変わりましたか？

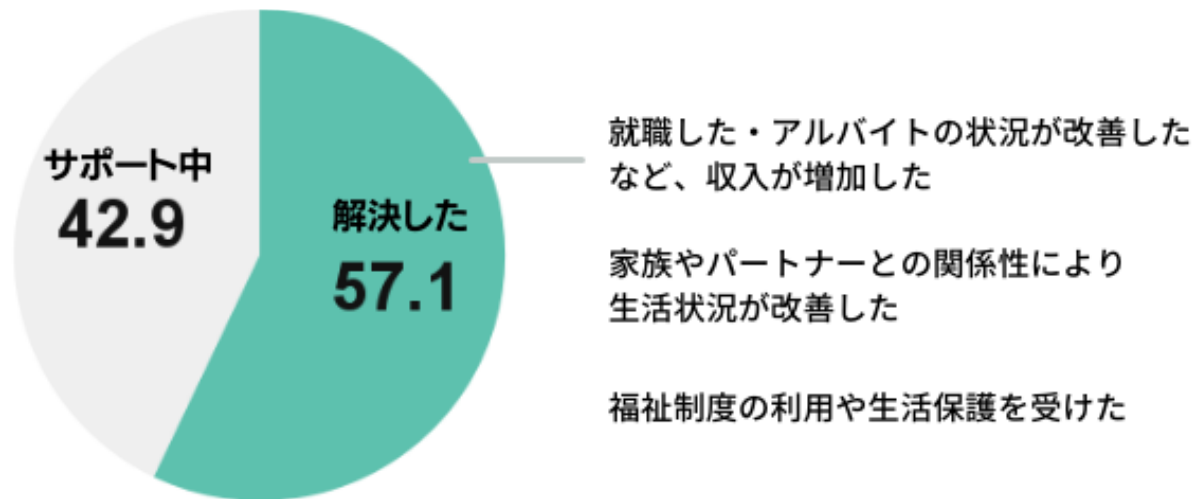


78%の若者が
不安感が減ったと回答

現金の給付やごはんのお送りが始まり、ご自身に起きた変化はありますか？（複数回答可）



食糧支援・現金給付の支援後、問題が解決した人の割合



※アビームコンサルティング株式会社様の分析データより



提案①



ユキサキ支援パック

”若者への支援内容をまとめたパッケージ”を3種類用意し、相談者の状況に合わせて組み合わせ、状況の改善につなげます。

ユキサキ支援パック

緊急支援パック

8万円を給付
+
チャット相談

短期支援パック

3ヶ月間
月1万円と食糧を給付
+
チャット相談

長期支援パック

6ヶ月～1年間
食糧支援
+
チャット相談

← 最大15ヶ月の支援 →

一時的な生活安定

虐待を背景とした親元から引っ越すための資金や、滞納により住居費が払えないなど、今不足するお金を緊急で支援します。

就職/公的支援へのつなぎ

就職活動中の生活費や、生活保護や住宅確保支援金などの公的補助が入金されるまでの期間の短期的なつなぎの役割を果たします。

長期でささえる

ヤングケアラーの方や、生活保護が受けられないが困窮している学生など、長期にわたって支えが必要な方に食糧をお渡しします。 13



提案②



各事業の出口戦略

ユキサキチャット事業



ユキサキ支援パック



【重点行動】

- ✓現場で取得したデータを分析して発信/国や自治体の委員会で提供できるように
- ✓多様化する10代にアウトリーチできる力を持つ
- ✓運営ノウハウを形式知化、相談員を育成する力を持つ



若年層にとってのセーフティネットをひろげるために

網の目を広げるため、D×P以外の運営主体を増やすとともに公的な予算化を目指す

- 国/自治体の若者支援の予算として予算化し、寄付+公的予算で運営
- LINE相談を運営したいNPOなどに対して、バックオフィスも含めたノウハウの提供

制度と制度の狭間の支援として寄付で継続し、長期支援が必要なものは公的制度の拡充を提言

- 公的機関につなげる・就職につなげるための一時的な「つなぎ支援」としてD×Pで独自の給付策を持つ
- ただし、長期的な支援が必要なケースも多いため、生活保護の適用拡大を国に対して提言していく/生活保護のスティグマも解消

提案③

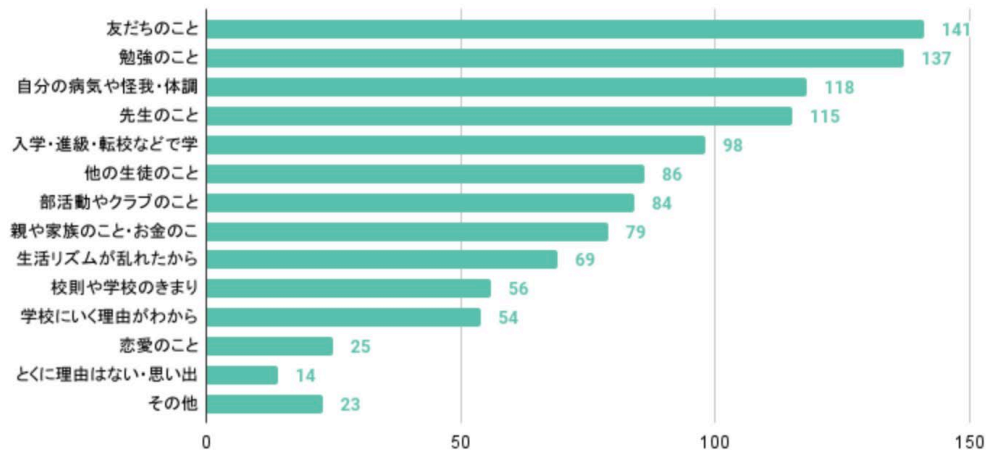


不登校について307人の13歳～25歳の方へアンケート調査実施

学校に行きづらいと感じたきっかけ。理由は複数にわたる

学校に行きづらいと感じたきっかけはどんなことがありますか？

(n=267/複数回答)



子どもたちの声

原因が学校にあるならまず原因を解決すべきじゃないかなと思う。悩んでる本人が勉強できなくなるのはよくない。もちろんすぐには解決できないから、気持ちを落ち着かせる一時的な手段としてはいいかもしれない。



22歳(もやもやすると回答)

「逃げてもいい」といっても、その子供の親の無理解などによって学びやその他の福祉に繋がらなくなるまの可能性があるから。逃げた責任は誰も取ってくれないから。学ぶ手段は学校に限らず、通信講座や塾、フリースクールなど、学校に行けない分の学びができる場所やものがあることを知らせないといけない。学校に行かずとも生きていられた人だけのことを発信しても意味がないから



16歳(よくないと思う)